

えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト



江戸硝子 中村 弘子 Hiroko Nakamura

「江戸硝子」とは、江戸時代からの伝統を受け継ぎ、一つひとつ手造りで製造される硝子の伝統工芸品です。1400 ほどの高温で溶かされた硝子を鉄製の棒で巻き取り、吹く・押す・延ばす等して手作業で形作られます。中村氏がコーディネートを務める中金硝子総合株式会社では、中が透明、外が青色などの二色の硝子を重ねて吹く「色被硝子(いろぎせがらす)」を製作しています。

2018 年度 新作紹介

(価格記載作品は「[えどコレ!](#)」にて順次販売予定。掲載価格は 2019 年 1 月現在の税込価格です。)

蘭



小皿 5,400 円・タンブラー 9,720 円
デザイン：女子美術大学 袁 媛

梅雨の日



ロックグラス 8,640 円
デザイン：女子美術大学 大沼 優穂

太陽



ぐい呑み 各 4,860 円・ミニロックグラス 5,616 円
デザイン：女子美術大学 梶川 真生

雪月花



卓上ランプ 21,600 円
デザイン：女子美術大学 神津 真梨乃

清



ロックグラス 8,640 円
デザイン：女子美術大学 高橋 日和

繫



ロックグラス 8,640 円
デザイン：女子美術大学 中島 望里

波兔



ソーサー 7,560 円・カップ 6,480 円
デザイン：女子美術大学 橋本 裕里

江戸花火<菊>



ソーサー 7,560 円・手付カップ 9,180 円
デザイン：女子美術大学 福田 美鈴

蛙



ぐい呑み 各 5,400 円
デザイン：女子美術大学 山下 あかり